

衆議院原子力問題調査特別委員会ニュース

平成 26. 5. 29 第 186 回国会第 6 号

5 月 29 日（木）、第 6 回の委員会が開かれました。

1 原子力問題に関する件（原子力規制行政の在り方）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人） 東京大学公共政策大学院非常勤講師	諸 葛 宗 男 君
21 世紀政策研究所研究主幹	
NPO 法人国際環境経済研究所所長	澤 昭 裕 君
東京工業大学特任教授	西 脇 由 弘 君
東京大学名誉教授	井 野 博 満 君

- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

塩 崎 恭 久 君（自民）

- ・原子力規制委員会は、出席者の過半数で議事を決する合議制の組織であるが、現在の同委員会は、問題ごとに担当委員を設けて審査を進めており、議論が形骸化しているとも思われる。同委員会の合議制の在り方について諸葛参考人及び西脇参考人の見解を伺いたい。
- ・自己規律の観点から、ダブルチェックの体制がない現在の原子力規制委員会の仕組について澤参考人はどのように考えているのか伺いたい。

伺いたい。

足 立 康 史 君（維新）

- ・未だ心許ない我が国の原子力規制行政、原子力規制委員会の下で、原子力発電所を再稼働させることの是非について、澤参考人及び西脇参考人の見解を伺いたい。
- ・原子力規制委員会、原子力損害の賠償に関する法律等を含めた原子力に関する制度やインフラの整備に対する政府の取組について、澤参考人の評価を伺いたい。

中 川 正 春 君（民主）

- ・原子力規制委員会が策定した発電用原子炉の新規制基準について、厳しい評価をしている井野参考人以外の、同基準に対する諸葛参考人、澤参考人及び西脇参考人の見解を伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所事故（以下「福島第一原発事故」という。）の直接的原因については、地震あるいは津波とする見解が分かれているが、規制基準の見直しに当たりいずれを採用すべきか、各参考人の所見を伺いたい。

江 田 康 幸 君（公明）

- ・米国の原子力規制委員会（NRC）では、各委員に直属の専門サポートスタッフがおり、各委員の情報収集、分析能力の強化が図られている。我が国の原子力規制委員会においても各委員のサポートスタッフを設ける必要性について、西脇参考人及び澤参考人の見解を伺いたい。
- ・原子力規制委員会は、地方自治体によるオフサイトの避難計画の策定等についてどのような支援を行うべきか、またその関わり方について、諸葛参考人及び井野参考人の見解を伺いたい。

山 内 康 一 君（みんな）

- ・諸葛参考人は、原子力規制において福島第一原発事故前より後退した点として、バックフィットの乱用による財産権の保護意識の低下を指摘されたが、この点、原発の安全性よりも事業者の財産権を優先するののかとの批判に対する同参考人の見解を伺いたい。
- ・人々の意思を反映した「公論」に基づく規制行政を実現させるための具体策についての井野参考人の見解を

椎 名 毅 君（結い）

- ・事業者による自発的な原発の安全性向上への取組を促すためには経済的なインセンティブ（動機付け）が必要と思われるが、澤参考人の見解を伺いたい。
- ・住民同意及び避難計画の策定を原発再稼働の法的要件とする必要性について、西脇参考人の見解を伺いたい。

笠井 亮君（共産）

- ・福井地裁は今年 21 日に関西電力大飯原子力発電所 3、4 号機の運転差し止めを命じる判決を出したが、関西電力及び原子力規制委員会等の反応も踏まえ、この判決をどう捉えるべきか、井野参考人の見解を伺いたい。
- ・発電用原子炉の新規制基準には原発事故発生時の地下水対策が定められていないが、この点に対する井野参考人の見解を伺いたい。

玉城 デニー君（生活）

- ・原子力規制委員会と事業者、国、学界等とのコミュニケーションを改善する必要があると考えるが、そのために求められる具体的な取組について諸葛参考人に伺いたい。
- ・原子力規制委員会が合議制として機能するため特に重点的に行うべき改善点について、西脇参考人の見解を伺いたい。